



＜学校の教育目標は「すすんで励もう」です。＞

2月3日は節分です。もともと季節を分けるという意味があり、春夏秋冬それぞれの季節の前の日が節分でした。昔の暦では、一年は春から始まっていたので、春になるとされる2月4日（「立春」と言います）の前日だけが、節分として残っているそうです。



他に意見は？

学団会が行われました。上級生の司会によって、冬休みの反省などを話し合いました。早寝早起き、家のお手伝い、家庭学習、健康管理など、休みに入る前に立てた目標は守れたでしょうか？



今月24日から30日は、全国学校給食週間です。いつも給食を作ってくださっている、栄養士の先生が訪問してくださいました。給食の歴史やなぜ給食が行われているかなどをお話してくださいました。感謝していただきます。



おいしいね！



落ち着いて！

避難訓練を行いました。地震の揺れによって火事がお起きた場合に備えての訓練でした。「もしも」の場合に身を守るために、日頃からいろいろな訓練や防災の学習を、真剣にやっておくことが大切です。



朝教室では、どの学年も元気よく挨拶をしてくれて気持ちがいいです。お家の近くや通学路などではどうでしょうか？ あるサッカーのコーチのお話では、強いチームは必ず自分から挨拶ができるそうです。なぜなら、挨拶ができる人というのは、「気が付く人」だからです。サッカーの試合では、見方がどこにいるか、敵が近くにいないかなどに気が付かないと上手くいきません。気が付かないと、敵にボールを捕られてしまいます。近所の人、登校中にいつも会う人、学校へのお客さんなどに自分から挨拶をすると「気が付く力」を身に付けることができます。

